年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　地歴公民科　　科目 歴史総合

教　科：　地歴公民科　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　8 組

使用教科書：（「私たちの歴史総合」（清水書院）　　）

教科　地歴公民科　　の目標：

【知識及び技能】　日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、諸資料を活用する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理や歴史に関わる事象の意味や意義について多面的・多角的に考察できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　我が国の文化・歴史だけでく、他国や他国の文化を尊重することの大切さを理解できるようにする。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や、意義、特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察する。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	A 結びつく世界と日本 18 世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア 諸国と欧米諸国の貿易などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，18 世紀 のアジアの経済と社会を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 18 世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に，18 世紀のアジアの経済と社会を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与え た影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表 現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 18 世紀のアジアの経済・社会に関して，よ	○	○	○	5
	産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，工業化と世界市場の形成を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 工業化と世界市場の形成に関して，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。				6
	定期考査			○	○		1
	B 国民国家と明治維新 18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，立憲体制と国民国家の形成を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国民国家と立憲体制に関して，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
	C　近代化と現代的な諸課題 平等と格差の観点から，鉄道建設と近代化を主題に設定し，諸資料を 活用して追究したり解決したりする活動を通して，主題について多面的・多角的に考察，表現し，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 社会インフラ建設をめぐる平等と格差といった現代的諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解している。 【思考・判断・表現】 日本と清の鉄道建設の比較，鉄道建設に対する清朝政府や中国民衆の反応，現代のアジア諸国のインフラ建設の光と影に着目して，鉄道建設と近代化について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 鉄道建設と近代化のもたらす現代的な諸課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	A 第一次世界大戦と大衆社会	・「私たちの歴史総合」（清水書	【知識・技能】				

	第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の 成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，第一次世界大戦の性格と惨禍，社会主義革命の意 味や影響，第一次世界大戦後の国際協調体制の特徴などを，多面的・多角的に考察し，表現することを通して，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。	院） ・一人１台端末の活用　等	総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開や惨禍，第一次世界大戦後の国際協調体制が構築された経緯やその展開の特徴，日本とアジア及び太平洋地域の関係を理解するとともに，諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦や社会主義革命が大戦後の世界に与えた影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，関連付けたりするなどして，第一次世界大戦の性格と 惨禍，社会主義革命の意味や影響，大戦後の日本とアジア及び太平洋地域の関係の変化や軍縮条約・不戦条約など国際協調体制の特徴を多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際連盟やその後の国際連合などの国際組織，国際的な軍縮条約や不戦条約などの国際法の意義を理解し第一次世界大戦と国際社会に関して，国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主	○	○	○	9
	B 大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，第一次世界大戦後の社会の変容と大衆社会の形成と社会運動と の関連などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達など大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，関連付けたりするなどして，第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを，多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 議会政治に基づく政党内閣制や国家や社会の在り方を模索する多様な思想や運動とその主体の意義に関して，大量消費社会の功罪，教育の重要性や世論形成におけるマスメディアの重要性を認識し，民主主義社会・資本主義社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しよ	○	○	○	6
2学期	定期考査			○	○		1
	C　経済危機と第二次世界大戦 世界恐慌，ファシズムの伸長，日本の対外政策，第二次世界大戦の勃発などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，国際協調体制の動揺や第二次世界大戦の勃発の背景に関する事柄を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 世界恐慌，ファシズムの伸長，日本の対外政策，第二次世界大戦の勃発などを基に，国際協調体制の動揺と崩壊，国際秩序の変容につながった当時の政治制度の特性や国際情勢，第二次世界大戦の展開を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 経済危機の背景と影響，国際秩序や政治体制の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界恐慌への日本を含めた各国の対応の意義やその限界に関して，国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。 また情報の統制や世論の形成過程におけるマスメディアの影響の大きさを理解し，現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しよう	○	○	○	11
	D アジア太平洋戦争の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約と	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 アジア太平洋戦争の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約				

	日本の独立の回復などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，第二次世界大戦の性格と惨禍，第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活，日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを考察し，表現することを通して，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。		と日本の独立の回復などを基に，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 アジア太平洋戦争の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響，福祉面での国家の積極的な介入の方向性などの連続性などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第二次世界大戦の性格と惨禍，第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活，日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 核兵器使用を含む戦争の惨禍がもたらした影響と平和で民主的な国際社会の実現に努める意義に関して，国際社会の一員として，過去の日本とアジア諸国との関係を認識し，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 また国民生活に対する国家の関わりについ	○	○	○	6
3学期	定期考査			○	○		1
	A 冷戦と世界経済 脱植民地化とアジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争，先進国の政治の動向，軍備拡張や核兵器の管理などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，地域紛争と冷戦の関係，第三世界の国々の経済政策の特徴，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，国際政治の変容を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 脱植民地化とアジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争，先進国の政治の動向，軍備拡張や核兵器の管理などを基に，国際政治の変容を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 地域紛争の背景や影響，冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，地域紛争と冷戦の関係，第三世界の国々の経済政策の特徴，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域紛争や冷戦の影響，国際政治の動向などに関して，グローバル化する国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
	B 世界秩序の変容と日本 石油危機，アジアの諸地域の経済発展，冷戦の終結などを基に，歴史的な見方・考え方を活用しながら，市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現することを通して，市場経済の変容と課題を理解する。	・「私たちの歴史総合」（清水書院） ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 石油危機，アジアの諸地域の経済発展，冷戦の終結などを基に，市場経済の変容と課題を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 アジアの諸地域の経済発展の背景，資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響，冷戦の変容と終結の背景などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 アジアの諸地域の経済発展，資源・エネルギーと地球環境問題，冷戦の終結が世界経済に及ぼした影響などに関して，グローバル化する国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
							合計 78